

避難する

風水害・土砂災害の避難

避難行動

風水害は、ある程度予測できる災害です。早めに行動すれば、被害を軽減することができます。



避難のポイント

避難とは「災難(災害)を避けること」で、「避難所に行く」ことだけではありません。自宅の状況に応じた避難行動をとりましょう。

① 自宅で安全が確保できる場合は「在宅避難」

- ハザードマップで自宅が洪水浸水想定区域・土砂災害警戒区域などに入っていない地域
- 洪水浸水想定区域に入っても浸水する深さより高いところに住んでいる場合で、備えが十分あり水が引くまで生活できるとき



② 避難が必要な場合は「立退き避難」

- 浸水の深さが50cm以上となる地域
- 長期間の深い浸水が予測されるとき
- 土砂災害警戒区域などに入っている地域



③ 避難が必要だが困難な場合は近隣への「立退き避難」もしくは「屋内安全確保」

- 浸水が始まって移動が危険なとき
- 夜間や激しい降雨のとき
- ひざ上(50cm以上)浸水や水の流れるとき



動きやすい服装で	足元に注意	避難は複数人で	危険には近づかない
運動靴をはく。両手を空け、持ち物は最小限に！	傘などで前方・足元を確認。マンホールや側溝に注意！	隣近所で声を掛けて合せて避難する。	増水した川、切れた電線、夜間の避難は危険。

※水害時の氾濫水は茶色く濁っています。冠水時の歩行は避けましょう。

避難に関する情報

風水害・土砂災害から身を守るため、避難情報に注意しましょう。入間市では、気象情報・河川情報・雨の降り方などから判断し、避難情報を発令します。

避難情報等 (警戒レベル)			
警戒レベル	状況	住民がとるべき避難行動	避難情報等
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保 (入間市)
警戒レベル4までに必ず避難!			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (入間市)
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 (入間市)
2	気象状況悪化	自らの避難行動を 確認	大雨・洪水注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	早期注意情報 (気象庁)

※避難に関する情報は、必ず上記の順番で発令されるとは限りません。
※警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。